

作り手と使い手が作品を通して出会い、語り合える場となった『新しいかたち』のクラフトイベント「くらしずく」。今年はさらに多くの作り手を迎え、規模を拡大し開催します。会場となる、九十九里の杜「菅原工芸硝子工房」では、実際に職人の手から器が生まれる瞬間をご覧になれるツアーを開催。また、通常は店頭には並ばない、若手硝子職人たち(Sghr 20's)による当イベント限定の作品も販売します。

今回のテーマは「ながく、つかう」。

くらしを豊かにする、世界にひとつしかないものを、丁寧に手入れをし、使い続ける。長く大切に使われてきたモノに込められた「想い」をつなぐ、作り手と使い手の新しい物語を、ここから紡いでみませんか。

## 菅原工芸硝子 硝子

ガラスの可能性を追い求める職人集団、Sghr[菅原工芸硝子]は、「くらしずく」でも、様々な魅力をお届けします。ものづくりの楽しさ、美しさ、そしてそこから生まれたモノたちが暮らしの中でささやかな彩りを添える姿をどうぞお楽しみ下さい。

### ガラスの不思議体験ツアー

ガラスは砂からつくります。  
1400℃の高温で砂を煮て、溶けたガラスから生まれる世界。  
その不思議と美しさ、輝きを工房にて体感いただくツアーです。  
時間：①11:00-12:00 ②14:00-15:00 定員：各回15名 参加費：1,000円  
応募方法：webにて事前予約

### Factory shop 企画展「ながく、つかう」

Sghrファクトリーショップでは、Sghrの社員たちが実際に永く使っているガラスのうつわを集め、その使い心地などを紹介する展示を行います。ガラスのうつわを、ながく楽しむ、ヒントになったら良いなと思います。ぜひお立ち寄りください。

### Sghr café スペシャルメニュー

房総半島は海のイメージが強いですが、おいしい野菜の宝庫でもあります。地元のお野菜をふんだんにつかった、この2日間だけのスペシャルメニューをご用意します。ガラスのうつわとお料理の素敵なマッチングをお楽しみください！  
※限定1日20食。



## ながくつかう 金継ぎワークショップ【初級編】 【講師/水野谷八重】

金継ぎは割れたり欠けたりした器を漆で補修し、金粉などで加飾する日本古来からの修理方法です。今回は初めての方でもできる、初級編の金継ぎワークショップです。欠けてしまったお気に入りの器をご自分の手で素敵に甦らせてみませんか？

時間 午前の部 10:00-12:00 午後の部 13:30-15:30  
定員 各回8名  
参加費 3,000円+お茶代+送料  
持ち物 欠けのある器1点

※欠けの大きさは2cm以下の小さなもの  
※今回は割れ、ヒビの修理は不可(修理のご相談はお受けいたしません)  
※スペースの関係上大きな器(径30cm以上)はご遠慮ください。

申込方法 予約は電話またはメールでの受付となります。定員に達した場合は先着順に締め切らせて頂きます、予めご了承ください。

☎ 0475-76-3551 (菅原工芸硝子 月～金 10:00～18:00) ✉ kurashizuku@gmail.com

作業内容 欠けた部分をパテで埋めて漆を塗り、金粉(銀粉)を蒔くところまで行います。器は一旦講師がお預かりし、仕上げ作業をしてから後日郵送でお返しします。

## 特別企画 手のしごと オモテウラ【企画/和雑貨 翠】

作り手は、時間と手間、愛情を惜しみなくかけて、手のしごとを生み出しています。お客様にも、商品としての作品だけではなく、その背後のなりたちを知っていただくことで、作品への愛着が増すのではないかと考えています。作品(オモテ)の展示販売とともに、作品が生まれるまでの制作工程や試行錯誤など、ふだん表に出ない部分(ウラ)をご披露いたします。また、今回の「くらしずく」にあわせて、「しずく」モチーフに取り組んだ品も並べます。

- あひろ屋(手ぬぐい)
- 加藤キナ(革)
- 手作りひなや(布小物)
- 鳥居美和(組紐)
- 永田みどり(陶芸)
- 蒔絵屋 伯光(蒔絵)
- 兵頭明日美・Potecru(切り絵・陶器)
- 三つ豆(ごぎん刺し)



出展者の『作品』と『想い』に出会うくらしずくマーケットへ、ようこそ！



### 革次郎

皮革

手縫いのステッチをいかし、手仕事の温もりと触れた時の優しさを大切に作品作りをしています。少しずつ馴染んでいくのも皮ならではの。



### 岡野達也

木工

ふとした瞬間、幸せを感じてもらえるような木の生活道具を制作しています。たくさん使うことで、味わい深くなる品々をお楽しみください。



### ゆい屋

布染織

手の温もりを感じてもらえる染布を用いた作品をつくっています。温もりを感じ、心が和み、手に馴染み、ながく側に置いときたい品々です。



### 寺田昭洋

陶磁

「道具」として使いやすいこと、食を支える良い「台」であること、作品の中に「自分自身」があること。そんな思いを大切に、器をつくっています。



### 雨ザラシ工房

皮革

素材感を損なわないようなモノ作りを心がけ、革からインスピレーションを受けデザインを考え素材を選ぶ。個性的な作品をお届けしています。



### 小高善和靴工房

皮革

よい素材を使い、足と暮らしにスッと馴染むシンプルなデザインで、歩くのが楽しく感じてもらえるような靴を一足一足丁寧につくっています。



### オリガミデザイン

和紙

小国和紙という手漉き和紙を使用した日用品。日常的に使えるものとして提案し、手にとってもらうことで技術と伝統をお届けします。



### OLIVE BASKET

布染織

普段使いでたくさん使っていただけるしっかりとした作りをする。量産品にはない手作りのこまやかさやぬくもりを感じてください。



### スカンクとアルマジロ

皮革 布染織

手作業だからこそ意識し、使うたびに嬉しくなってしまうような、作品をお届けしています。素材・仕立て、仕上げ。今できる最大限のものを。



### 畑からそだてた布

布染織

からむし織体験になった事をきっかけに作りはじめました。一つ一つ納得のいくもの作りをしています。天然素材の手触りを感じてください。



### d-NH

アクセサリ

デザインはシンプル、つくりは丁寧。長く使えようシンプルながら存在感のあるデザイン、身につけて心地よくなるジュエリーをどうぞ。



### 織工房 ハタコト

布染織

納得する素材・デザイン、日々の暮らしに寄り添う品であることを大切に。手にとってほっこり、使ってじっくり、毎日の生活に小さい喜びを。



### ツブ

布染織

一つ一つに向き合いながら帆布でカバンを作っています。「とっておきの」というより「いつもの」かばんの長く使えて古びていく楽しさをどうぞ。



### cottind

布染織

肌触りの良いコットンと物語のある模様。暮らしに寄り添う、普段使いしやすい布。どこかほっとする、洗うほど柔らかくなるコットンをどうぞ。



### 辻中秀夫

陶磁

創作の始まりは、疑問から。白い器づくりに黒い土をつかったら？高台つくりの？ろくろ目って必要？そして、シンプルな作品が生まれました。



### atelier dehors

木工

木目・色・硬さ・表情など個性を持っている木。それぞれの個性にふさわしいかたちになるよう、木と対話するように作品をつくりあげています。



### Pinedoor

アクセサリ

「ワタシの毎日に寄り添うアクセサリ」をコンセプトに日常のスタイルに寄り添い、気分をアゲられるような作品をお届けします。



### nocogou

布染織

綿や麻などの生地を、昔ながらの加工で一点一点手づくりしています。日々の暮らしで見つけた形をモチーフにした模様もお楽しみください。



### ひつじ小屋

フェルト

羊の恵み、フェルト。閃き、想像力、粘り強さ、手を動かして形にした作品に込めた「想い」を感じてください。使い勝手を考えた様々な工夫も。



### Dimple

布染織

自然から採れたものだけを使用し染色した日常服や、布作品。流行りや体型や年齢にとらわれないパターンでつくっています。



### TRIPTRACKS

アクセサリ

整列する結び目の精巧さと堅牢な仕上がり感を大切に、身に着ける人と衣服の雰囲気想像しながら、作品づくりをしています。



### ゆびぬぎ堂

アクセサリ ※23日のみ出店

手仕事でありながら機械のような精巧さ。光源によって変わる色合いもお楽しみください。日常使いや和装の時の小供に、活躍できる品々です。



### 椿井木工舎 ZweiWoodWork

木工

無垢の木材を使用した作品づくりに。ドライドライフラワーにし、アクセサリにしています。生命力を感じるアクセサリをお楽しみください。



### Ran

アクセサリ

種・米・植物など"天然の物"を極力使用しひとつひとつ細かい模様になるよう制作。アクセサリとしてだけではなくアンティークとしてもどうぞ。



### 阿部有希

陶磁

土が自ら動いてつくり出す、形や質感、模様のおもしろさを大切に制作。日々の暮らしに少しの可笑しさと好奇心を。生活に沿った器をどうぞ。



### Sasakishoko Glassworks

ガラス

板ガラスを焼成するフージングという技法を用いて制作しています。ガラス優しい色合いをお楽しみください。日々の生活に癒しと潤いをどうぞ。



### Snow hand made

布染織

沖繩の色に魅了され、染織を始めました。「ここでやる意味」を常に考え、ここでしか出来ない制作で、ワクワクしてもらえる作品をお届けしています。



### TicTicmie..

アクセサリ

草花のありのままの姿を独自の手法でドライドライフラワーにし、アクセサリにしています。生命力を感じるアクセサリをお楽しみください。



### 関太一郎

陶磁

サイズや形を揃えるより一つ一つの伸びやかな表情を大切に、作品をつくっています。シャープの中にある温もり、揺らぎを感じてください。

出店者は次頁に続きます！

New くらしずく初出店

New 暮らしずく初出店



ナカオランプ

木工  
自分の望も照明器具が見つからなかったことで木製ランプシェードを作りはじめました。使いやすさを最優先に、様々な灯りを用意しました。



Handwork Stilla

アクセサリ  
「日常にさりげなく寄り添う、でも確かな存在感。」飾りすぎず自然に…そんなバランスを大切にしながらデザインし、丁寧に制作しています。



西山光太

陶磁  
大事に丁寧に使っていくうちに愛着も深まっていき、代用のきかない大切なものになっていく。誰かにとつてのそんな器をお届けします。



家具工房 Tabineko

木工  
素材の特徴を生かした長持ちして飽きのこない作品。使い込むほどに味わいが増す無垢材、本物の木の風合い、存在感をお楽しみください。



金属工房「飾」

金工  
生活に溶け込む「あって当たり前なもの」。ストーリーがあり視覚だけではなく、五感で感じる作品を金属という素材から生み出しています。



record

木工  
素材である『木』は『自然』のモノ。そこに『偶然』と『必然』が相俟ってカタチをつくる。それぞれの場面でそれぞれのつかい方をお楽しみください。



inherit.c.f

木工  
暮らしの一部として何気なく使いつづける。親から子へ、そしてまた子へと継がれる椅子を、いつまでも残っていくようなデザインと造りを形に。



サトウカヨ

ガラス  
隙間がピッタリ埋まった時のしっくりくる気持ち。見たことのないものを見た時のグッとくる気持ち。ガラスから生み出される作品をお届けします。



ロンタン

布染織  
日本の美しさを物づくりのテーマとして“和のターバン”をつくりはじめました。綿や麻は、洗えば洗うほど味わい深く使いやすくなります。



Taon

布染織  
シンプルなデザインの中にもひと癖あり。でも、かぶる人のスタイルの邪魔をしないこと。「ちょっとおもしろい」を大切に帽子づくりをしています。



sghr20's

ガラス  
暮らしに輝きや彩りを。ガラスの美しさを感じてもらえる作品づくりを心がけています。使いやすいシンプルなかたちを意識してつくりました。



ironwarm\_plus/eda

金工 布染織  
鉄素材や一見ごみとされるものの可能性を見出したい。つくる物の細部の仕上がりに気をつけ、手づくりでも使いやすい作品をお届けします。



trois produits.

金工  
植物の自然な雰囲気大切に、幅広い年代の方に身につけていただけるようなデザインを心がけています。少しだけ特別な気分になれますように。



てしごと工房 nuts

アクセサリ  
真鍮の魅力は、時間とともに変化する独特の風合い。変化を楽しみ、金属を育てる。世代を超えて、受け継がれていく作品をお届けします。



町田裕也

陶磁  
「つかう」を大切にしたいつわ。使いやすい、シンプルにいくもの、手を加えるものメリハリをつけ、つくりあげています。豊かな気持ちをおあなたに。



# 暮らしずく

暮らし 手しごと 出会う

KURASHIZUKU Market 2018

9.23 日 24 月休 2days

千葉 九十九里の杜

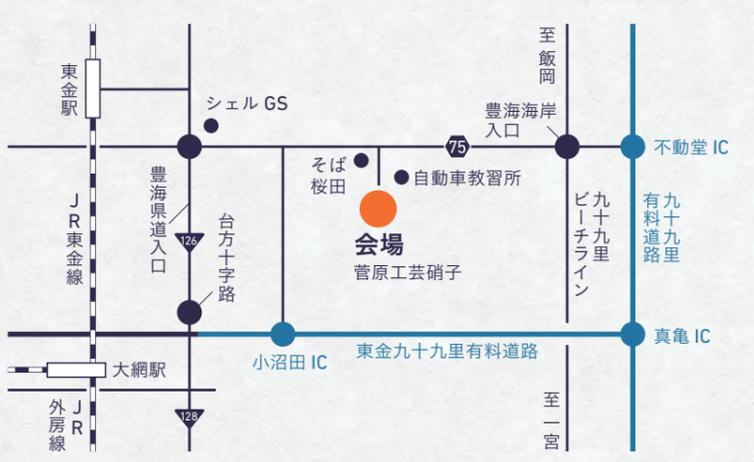
千葉県山武郡九十九里町藤下797 [Sghr菅原工芸硝子工房敷地内]

想いをこめた「手しごと」と「食」、作り手と使い手が出会える新しいクラフトイベント

kurashizuku.com

KURASHIZUKU Kitchen とっておきの27店が美味しさの競演!

こころにも、カラダにも、美味しいひと皿を召し上がれ!



ACCESS

**お車をご利用の方**

- ・都心から——首都高速→千葉東金道路経由で
- ・横浜方面から——アクアライン→圏央道経由で どちらも約90分

※カーナビの目的地設定は同敷地内の「九十九里自動車教習所」をお勧めします。  
※駐車場は近隣も含め十分にご用意しています。ドライブがてら、ぜひお立ち寄りください。

**電車をご利用の方**

東京駅から外房線特急で

- ・JR大網駅まで45分(タクシーにて20分)
- ・JR東金駅からバスにて「日本イベント前」下車すぐ

ADDRESS

〒283-0112 千葉県山武郡九十九里町藤下797

暮らしずくマーケット2018

主催：暮らしずく実行委員会 共催：菅原工芸硝子株式会社 (http://www.sugahara.com/)

お問い合わせ ☎ 0475-76-3551

公式 HP facebook

